

| | |
|------|------|
| 年度 | 学年 |
| 2022 | 高校1年 |

| | |
|---------|------|
| 教科 | 家庭科 |
| 科目(授業名) | 家庭基礎 |
| 単位数 | 週2時間 |
| 区分 | 必修 |

| | |
|-------|--|
| 授業概要 | <p>小学校から中学校にかけて、基本的な技術を身につけてきた。栄養や調理の基本、ミシンや手芸、さらに保育、消費生活、情報社会について学んできた。</p> <p>高校1年生では、栄養、調理についての学習をさらに深める。また、家計管理や人生設計とお金について、青年期の自立や高齢者の生活について学んでいく。</p> <p>本校では、高校2年生・3年生は選択科目となるため、高校1年生の家庭基礎が家庭科の必修科目の締めくくりとなる。</p> |
| 到達度目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学んできた食生活に関する知識や技術を土台として、より深く栄養素の特徴を学ぶ。多くの実習を行いながら、ライフステージやライフスタイルに合った食生活を創っていく力を養う。 ・青年期の自立について学び、自分らしい生き方を考えていく。 ・家族や家庭と、その法律について学ぶ。 ・高齢者の生活と福祉について知る。 ・経済的自立に向けて、家計管理やお金について考える。 |

| | | | | |
|----------------|---|------|------|-----|
| 教科書 | 実教出版「家庭総合」 | | | |
| 補助教材 参考図書など | 実教出版「ニューライブラリー 家庭科 資料+成分表 2022」 | | | |
| 課題 | 学内での調理実習を実施できない場合、家庭での実習を課題とする。 (5月連休、夏休み、秋休み、冬休み、入試休み など) | | | |
| 成績評価方法 | 定期試験、提出物で評価する。 提出物不良の場合は、評価より減点する。 | | | |
| 定期試験 | 前期中間 | 前期期末 | 後期中間 | 学年末 |
| | ○ | ○ | ○ | ○ |

授業計画

| 学期 | 学習内容 | 備考 |
|--------|--|----------|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・食生活 <ul style="list-style-type: none"> ①人と食物のかかわり ②私たちの食生活 ③栄養と食品のかかわり ・調理実習 (事前学習と実習) | 家庭での調理実習 |
| 前期中間試験 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・食生活 <ul style="list-style-type: none"> ④食品の選び方と安全 ⑤食事の計画と調理 ⑥これからの食生活を考える ・調理実習 (事前学習と実習) | 家庭での調理実習 |
| 前期期末試験 | | |
| 後期 | <ul style="list-style-type: none"> ・経済的に自立する <ul style="list-style-type: none"> ①暮らしと経済 ②将来のライフプランニング ・調理実習 (事前学習と実習) | 家庭での調理実習 |
| 後期中間試験 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・自分らしい生き方と家族 <ul style="list-style-type: none"> ①自立と共生 ②ライフキャリア ③共に生きる家族 ④家族に関する法律 ・高齢期・共生 <ul style="list-style-type: none"> ①高齢社会に生きる ②高齢者を知る ③高齢者の自立を支える ④高齢社会を支えるしくみ ⑤支えあって生きる ⑥共生社会を生きる ・調理実習 (事前学習と実習) | 家庭での調理実習 |
| 学年末試験 | | |